

4 章

相撲のすすめ

中学校の武道授業においては、武道を初習とする生徒がその対象のほとんどである。指導する教員の側も必ずしも専門家でないことが多い。また授業時数は限られており、用具や施設に制約があるケースも想定される。

そうしたなかでも、教員は、武道のもつ価値を損なわず、かつ生徒たちが「楽しく、面白い」と感じられるような武道授業を実践していかななくてはならない。

また、これからの体育授業においては、認知的・倫理的・社会的能力、教養、知識、経験などを含む汎用的能力の育成を図るため、教員から一方的に指導するというのではなく、生徒たちが主体的に参加し、仲間と深く考えながら課題を解決するような学習の場面を設けていかななくてはならない。

相撲は、用具や施設にしばられることなく行うことができ、またルールが簡明で限られた技能でも攻防を展開することが可能であるという特性を有している。さらに、低い姿勢が基本であり、転倒をとまなわない押し、寄りで勝負が決まるケースが多く、投げ技や引き技では、土俵に足がついた状態から倒れることが多く、比較的安全である。そのため、相撲の授業では、単元の初期段階から簡易試合を軸とした授業展開が可能となる。つまり、授業に「技能の学習→簡易試合→課題の発見→課題解決に向けた思考と試行→新たな技能の学習→簡易試合・・・」という学習の流れをつくり出すことができるのである。言い換えれば、相撲授業での簡易試合は、各種の技能を積み上げ、最後にたどり着く“目標”ではなく、あくまでも仲間と学び合う学習の“過程”であり、技能を習得していくための“手段”と位置づけることができるのである。

こうした授業展開では、生徒たちは早い段階から学んだ技をその都度使い、相手と直接組み合って攻防するという相撲の特性に触れることが可能となる。その達成感、楽しさ体験を通して相撲に対する愛好的態度を育むことが期待できる。また、毎回既習の技を簡易試合で試し、そこでつまづきから新たな課題を見つけ、さらにその課題に対する解決法を考え、試し、仲間と教えることで、新たな技能への気づきが生まれる。このようにして課題解決力の向上を望むこともできる。さらには、簡易試合で発見した課題から、一つひとつ新たな技能を学習していくことで、生徒たちは、技能と技能の関連や技能全体の体系を理解しながら、技能を効率的に習得することが可能となる。このとき、課題の発見から新たな技能の学習の過程で、教員による適切な指導・助言が必要となることはいうまでもない。その点でも、相撲は、中腰の構えを基本姿勢、押しを中核的技能として、その他の技能をすべてこれらとの関連で整理することができるため、教員が相撲の技能体系を理解し、生徒の簡易試合での攻防の質を的確に見取り、時機を捉えた適切な助言・指導がしやすい種目であるといえよう。

このように、今日、相撲は体育授業の教材として大きな可能性を有している。一般には、教員にとっても生徒にとっても“とっつきにくい”と目される武道授業を、楽しく有意義なものとする魅力に溢れているのである。

安全で楽しい相撲の授業をとおして、一人でも多くの中学生が武道の価値に触れてくれることを大いに期待する。

日本武道協議会設立 40 周年記念 「中学校武道必修化指導書」 相撲編

【執筆者】

桑森真介 明治大学商学部教授
(公財)日本相撲連盟 医科学委員会 副委員長
中学校相撲授業指導法研究委員会 座長

満留久摩 東京都立桜修館中等教育学校 主幹教諭
(公財)日本相撲連盟 中学校相撲授業指導法研究委員会 委員

安藤 均 長野県木曾町立三岳小学校 校長
(公財)日本相撲連盟 中学校相撲授業指導法研究委員会 委員

堀内 弥 山梨県富士吉田市立明見中学校 教諭
(公財)日本相撲連盟 中学校相撲授業指導法研究委員会 委員

【協力者】

安井和男 東京農業大学 図書館次長
(公財)日本相撲連盟 常務理事

上村裕一 長野県木曾町立福島中学校 教諭

廣瀬理奈 山梨県富士吉田市立下吉田中学校 教諭

入倉裕司 山梨県富士吉田市立明見中学校 教諭

松浦麻乃 静岡県体育協会 指導員
(公財)日本相撲連盟 中学校相撲授業指導法研究委員会 委員

村田安啓 学校法人 成城学校 職員
(公財)日本相撲連盟 中学校相撲授業指導法研究委員会 委員

(平成 29 年 3 月末日現在)

【参考文献】

文部科学省『中学校学習指導要領 総則編』平成 20 年 9 月 25 日

文部科学省『中学校学習指導要領解説 保健体育編』平成 20 年 9 月 25 日

(公財)日本相撲連盟中学校相撲授業指導法研究委員会
『中学校体育相撲指導の手引き(改訂版)DVD 付～武道必修化に対応した授業づくりのために～』
平成 25 年

日本相撲連盟 『さあ、はじめよう！日本の武道③相撲』 平成 22 年 岩崎書店

桑森真介 『世界初の相撲の技術の教科書』 平成 27 年 ベースボール・マガジン社

北國新聞社 『高校相撲金沢大会第 100 回記念写真グラフ』 平成 28 年